

にこにこ きらきら ゆめにむかって



# おともがわ

学校報 No.33

保護者版

平成 30 年 11 月 2 日

みんなで育む豊かな心・健やかな体・確かな学力

## ハローの会Ⅱ

大曲支援学校との交流会「ハローの会Ⅱ」が、昨日行われました。6月に大曲支援学校で行われた交流会に続き、今回は本校に招待しての二回目の交流会です。

支援学校の友達に楽しんでもらうために、学級活動などで何度も話し合いを重ね準備をしてきました。各学年が趣向をこらしてお迎えし、一緒に楽しいひとときを過ごすことができました。

人間を含めこの世に存在する生物では、昔から今に至るまで、障がいをもって生まれてくる赤ちゃんの割合が一定しているそうです。どんなに医学が進歩しても、その割合は変わらないと言われています。障がいをもって生まれてきた赤ちゃんがいるおかげで、障がいがない赤ちゃんが存在しているとも言えます。また、社会的には、障がい初期の人類を社会的で協力的な存在にすることを強いたとも言われているのです。

障がいを個性として捉え、自然に手を差し伸べることができる本校の子どもたち。長年の交流がその土台となっています。豊かな人間性を育てるためにも大切にしていきたい行事です。



ダンスを披露する1年生



椅子とりゲームで楽しむ2年生



輪投げで興奮する3年生



玉入れゲームに熱中する4年生



優しく工作を教える5年生



転がしドッチの説明をする6年生



一緒に歌も歌いました



アーチでお見送り



窓から手を振って「またね！」